

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について

柳井市教育委員会

調査結果の公表にあたって

柳井市では、学校の組織的な取組を軸として、家庭、地域が連携して子どもたちの基礎的・基本的な知識・技能と思考力・判断力・表現力等、そして主体的に学習に取り組む態度などの資質・能力を育成していくための「確かな学力」の向上に努めているところです。

そこで、教育課程の編成及び授業改善、児童生徒の学習状況の改善等に役立てることをねらいとして、児童生徒一人ひとりの成果と課題をより具体的に把握し、今後の施策に生かすために、全国学力・学習状況調査の結果を分析し、公表することとしています。

児童生徒に関わる様々な立場の方々と調査結果から見える成果や課題を共有していきながら、今後もより一層、学校・家庭・地域が連携し、一体となって柳井市の子どもたちを育てていきたいと考えます。

なお、結果の取り扱いについては、以下のことに御留意くださいますようお願いいたします。

- ・調査の目的や、調査結果は学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面であること。
- ・国や県の平均正答率との比較により、序列化や過度の競争をあおるものではないこと。

調査の概要

＜調査の目的＞

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

＜調査実施日＞ 令和6年4月18日（木）

＜調査実施校及び児童生徒数＞ ※小学校設置数は11校だが、うち1校は対象学年児童の在籍なし

学 年	学 校 数	児童生徒数
小学校第6学年	柳井市立小学校 10校	212人
中学校第3学年	柳井市立中学校 3校	228人

＜調査の内容＞

①教科に関する調査（小学校…国語、算数 中学校…国語、数学）

- ・調査問題では、以下1）と2）を一体的に問うこととする。

- 1）身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- 2）知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ア 児童生徒に対する調査（児童生徒質問紙）【小学校…63項目、中学校…65項目】
- イ 学校に対する調査（学校質問紙）【小学校…76項目、中学校…80項目】

調査結果の概要

1 教科に関する調査

(小学校) 平均正答率 (%)

	国語	算数
柳井市	71	67
山口県	68	64
全 国	67.7	63.4

(中学校) 平均正答率 (%)

	国語	数学
柳井市	59	54
山口県	58	52
全 国	58.1	52.5

(小学校) 調査の状況 ※ () 内の数値は正答率

	相当数の児童ができている点	課題の見られる点
国語	○情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと (90.6%) ○目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること (83.5%)	●学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと 【問題：きょうぎ】 (43.9%) ●資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること (56.1%)
算数	○直方体の見取図について理解し、かくこと (88.7%) ○数量の関係を、□を用いた式に表すこと (87.3%)	●道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること (33.5%) ●球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すこと (38.2%)

(中学校) 調査の状況

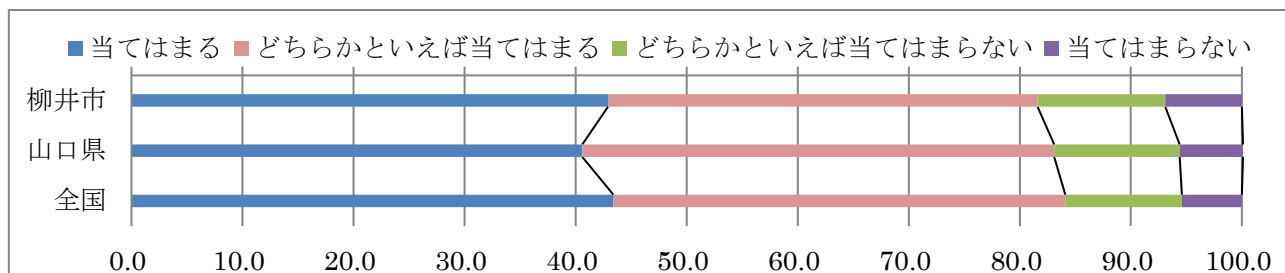
	相当数の生徒ができている点	課題の見られる点
国語	○行書の特徴を理解すること (85.5%) ○目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること (84.2%)	●目的に応じて必要な情報に着目して要約すること (33.8%) ●文章と図とを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈すること (36.0%)
数学	○問題場面における考察の対象を明確に捉え、正の数と負の数の加法の計算をすること (91.7%) ○二つのグラフにおける y 軸との交点について、事象に即して解釈すること (84.6%)	●事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること (16.2%) ●筋道を立てて考え、証明すること (21.1%)

2 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査（児童生徒質問紙）

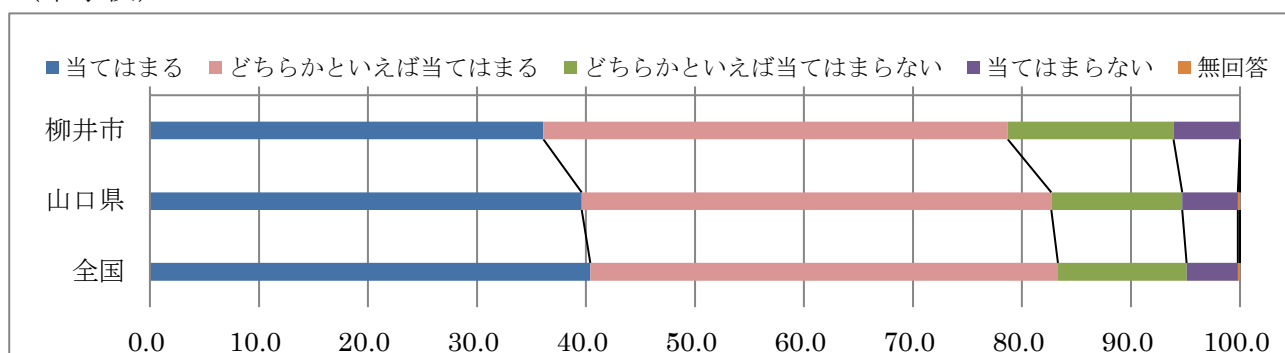
- (1) 柳井市では、「愛、夢、志をはぐくむ教育」を推進しています。日頃の授業や様々な行事を通じて、自己肯定感を高め、将来に向かって力強く歩み出す児童生徒を育てています。そこで、「愛、夢、志をはぐくむ教育」と関連性が高い項目の結果を以下に示します。

〈質問〉自分には、よいところがあると思いますか

(小学校)

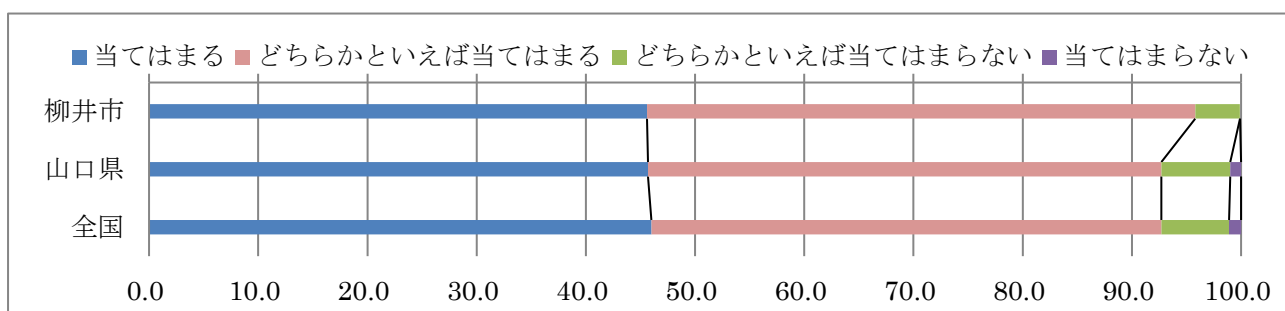


(中学校)

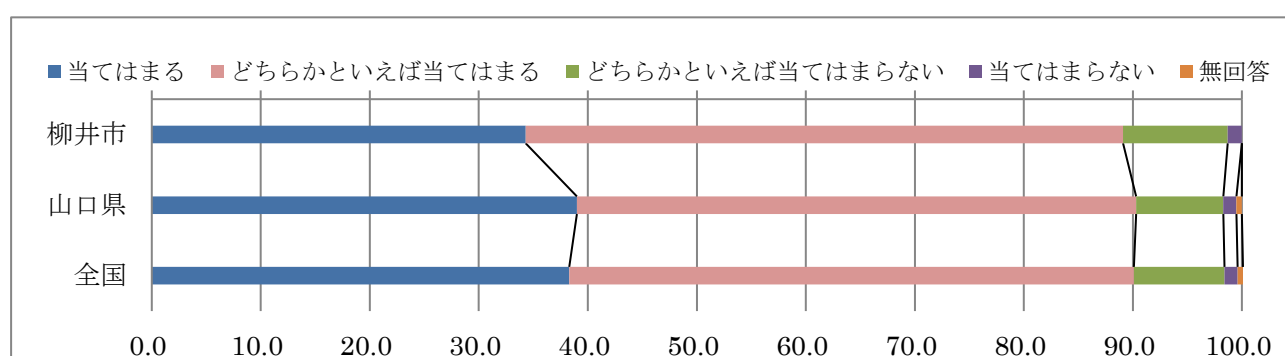


〈質問〉人が困っているときは、進んで助けていますか

(小学校)

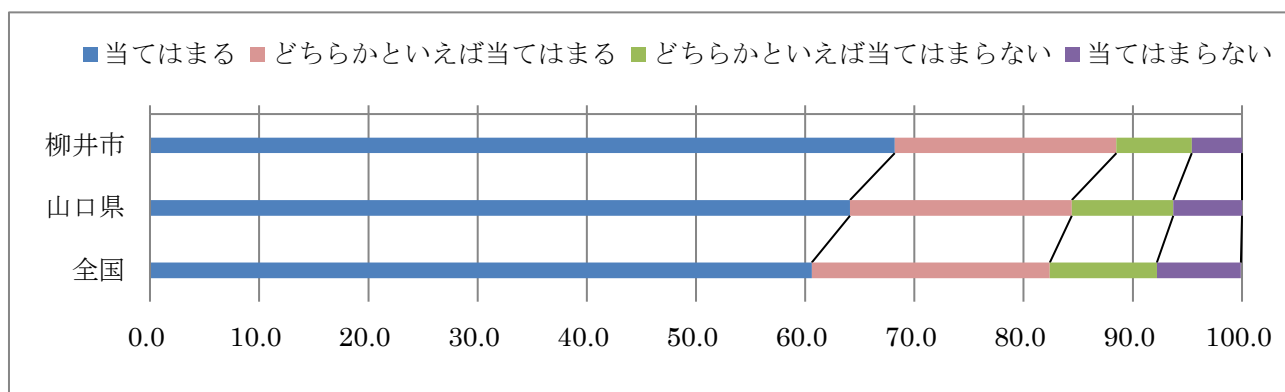


(中学校)

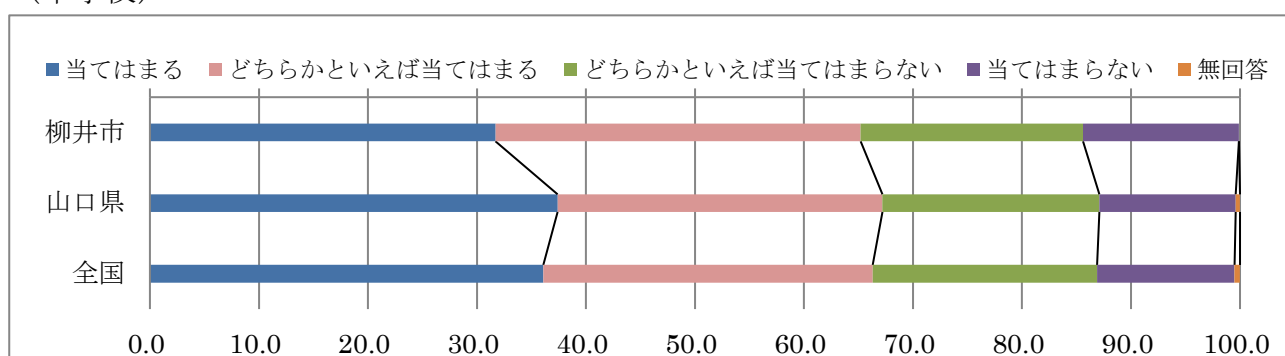


〈質問〉将来の夢や目標を持っていますか

(小学校)

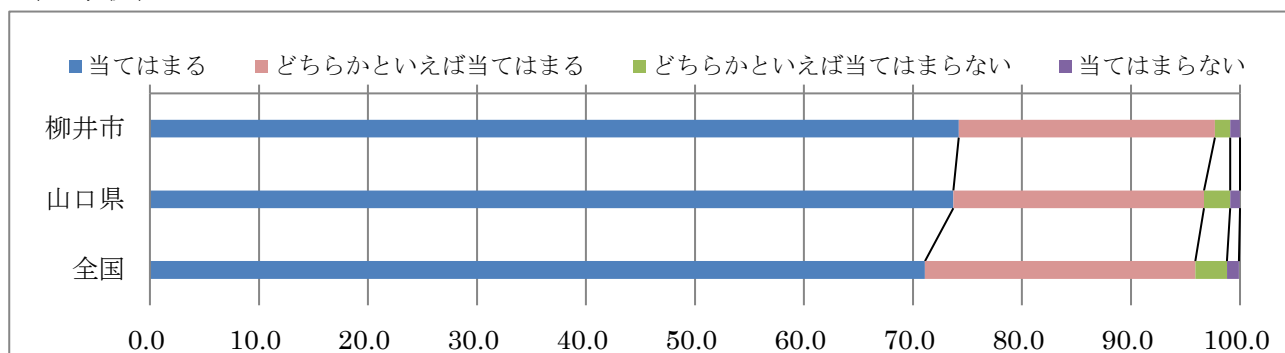


(中学校)

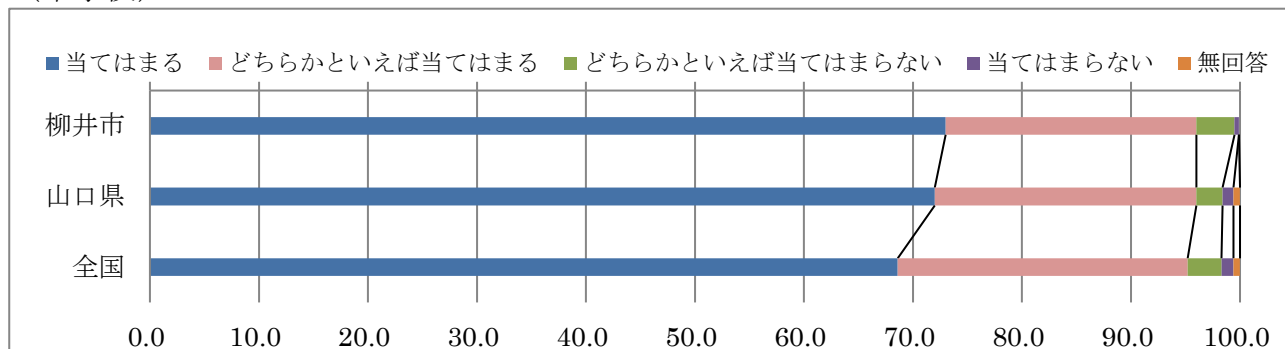


〈質問〉人の役に立つ人間になりたいと思いますか

(小学校)



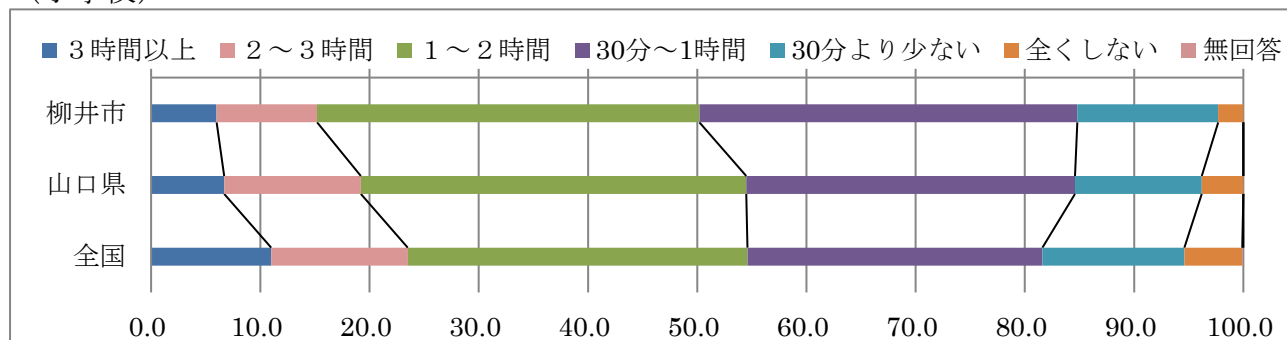
(中学校)



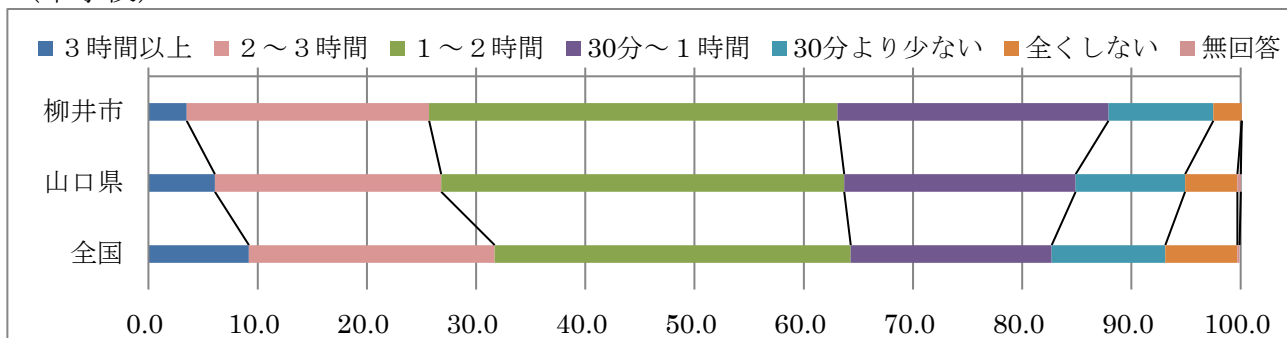
- (2) 柳井市では、学校・家庭・地域社会が一体となって子どもたちの学力向上を支える「学びのサイクル」の確立を推進しているところです。そこで、家庭学習をはじめ、家庭との関連性が高い項目の結果を以下に示します。

〈質問〉学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

(小学校)

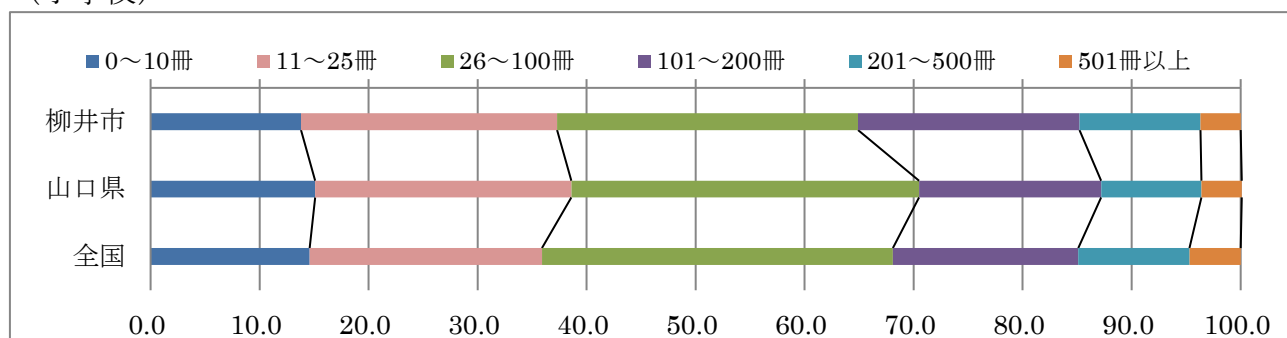


(中学校)

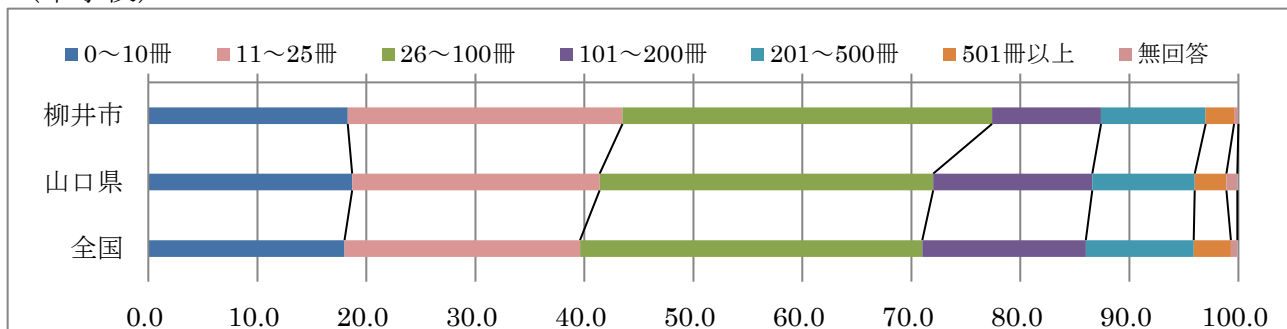


〈質問〉あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）

(小学校)



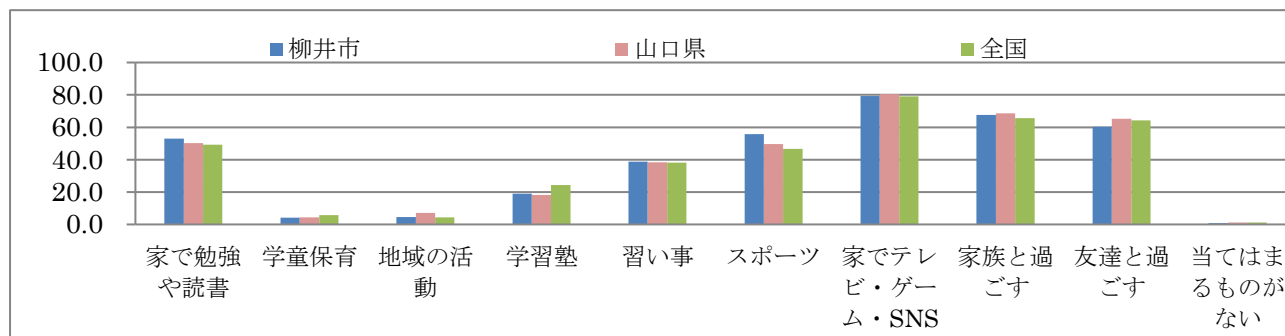
(中学校)



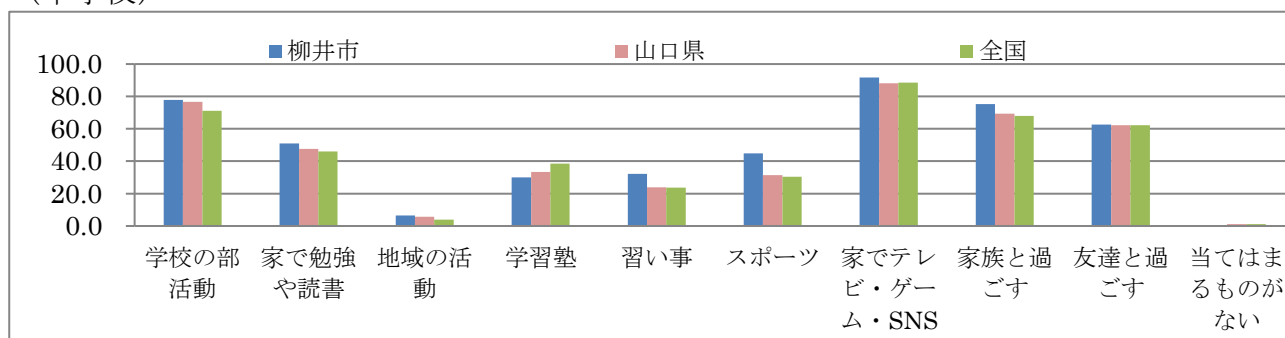
- (3) 柳井市では、「スクール・コミュニティ構想」を掲げ、地域とともにある学校づくりを推進しています。そこで、児童生徒と地域や社会の関わりと関連性が高い項目の結果を以下に示します。

〈質問〉放課後や週末に何をしておすることが多いですか（複数選択）

（小学校）

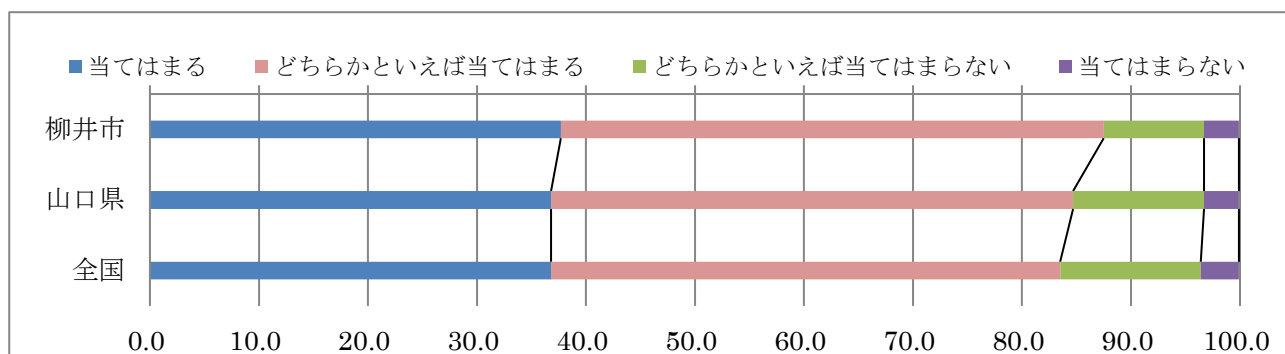


（中学校）



〈質問〉地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか

（小学校）



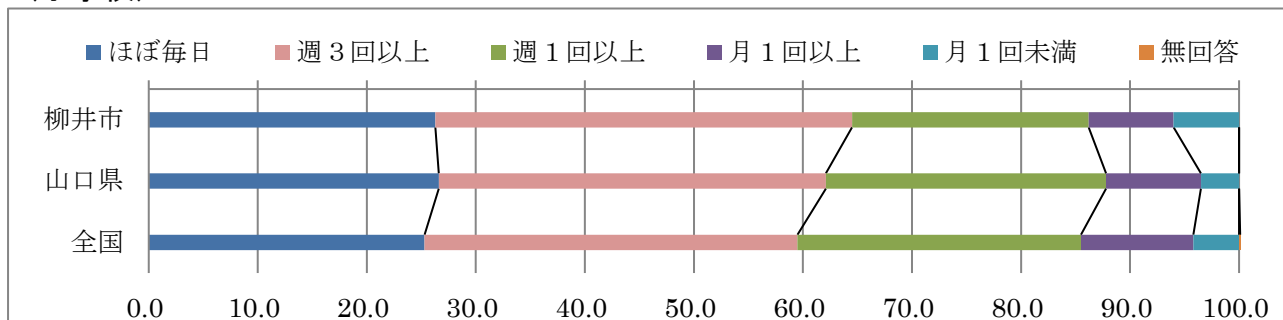
（中学校）



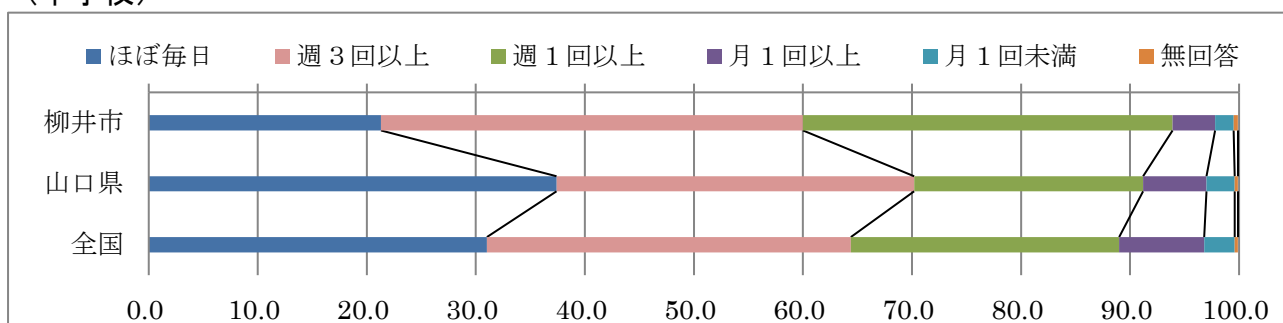
- (4) 柳井市では、各学校で、子どもが主体となって学ぶことができるアクティブ・ラーニングの視点から授業改善を進めています。そこで、アクティブ・ラーニングのある授業と関連性が高い項目の結果を以下に示します。

〈質問〉 5年生（中学校 1、2年生）までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

(小学校)

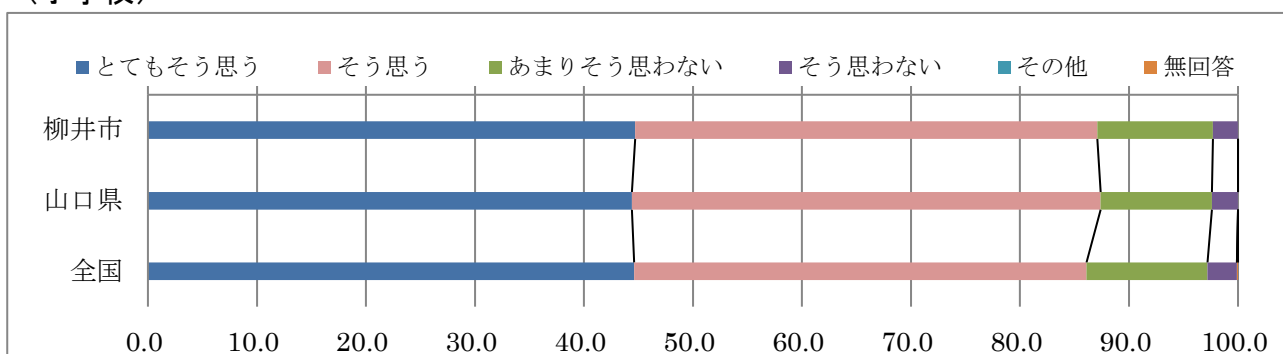


(中学校)

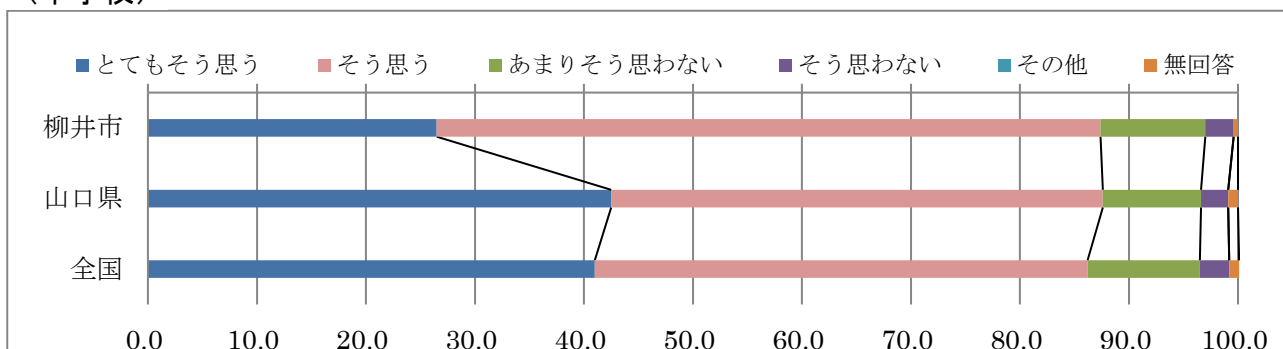


〈質問〉 5年生（中学校 1、2年生）までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらいあてはまりますか。
(6) 友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる

(小学校)

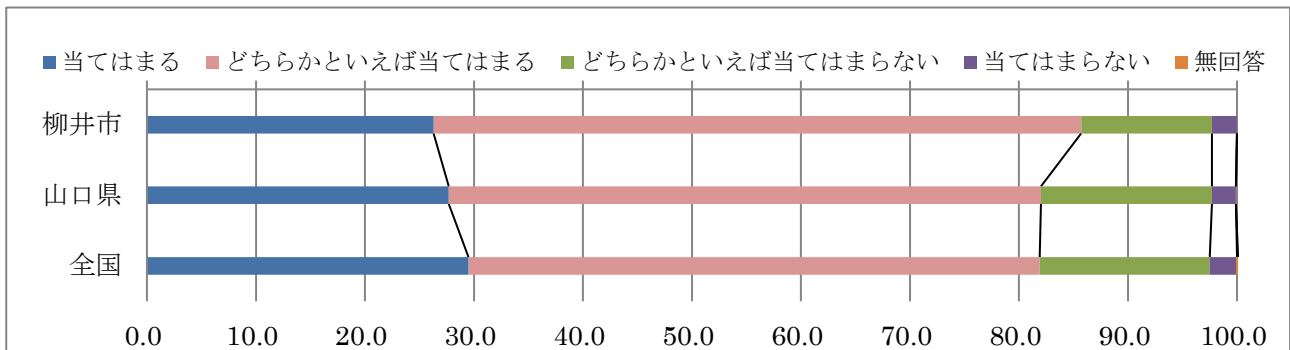


(中学校)

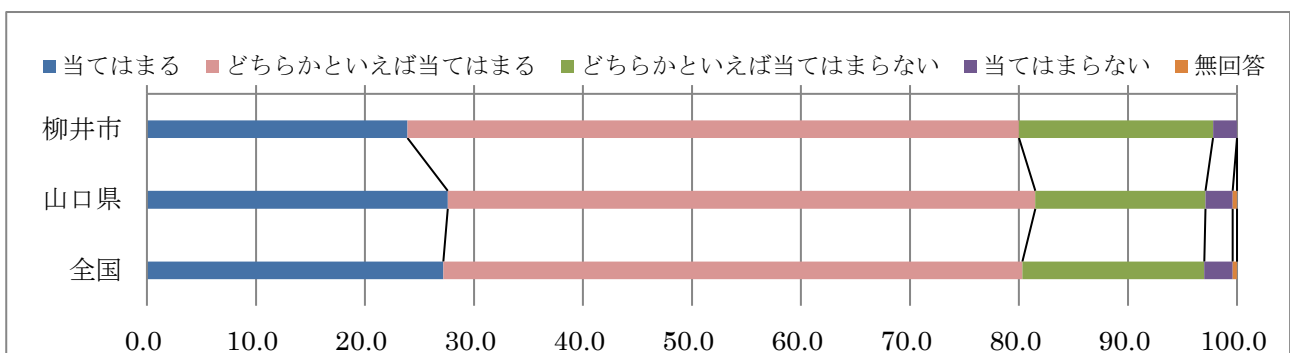


〈質問〉 5年生（中学校 1、2年生）までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

（小学校）

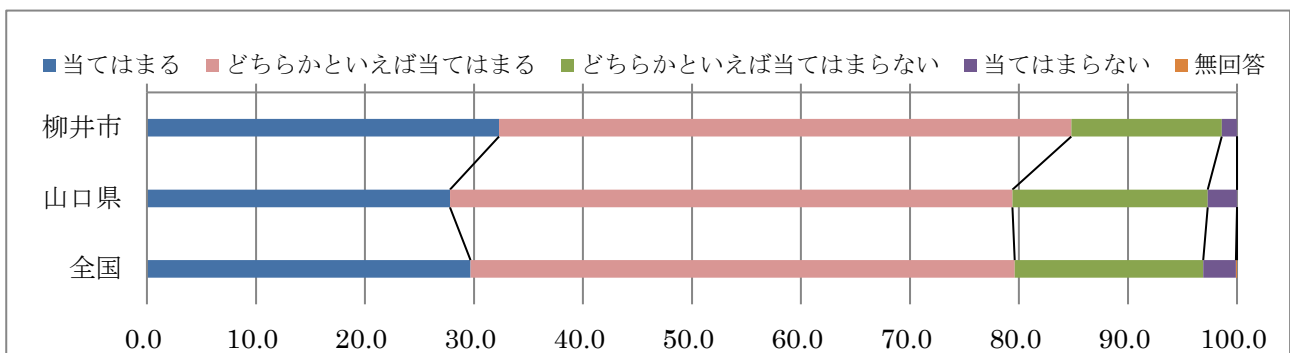


（中学校）

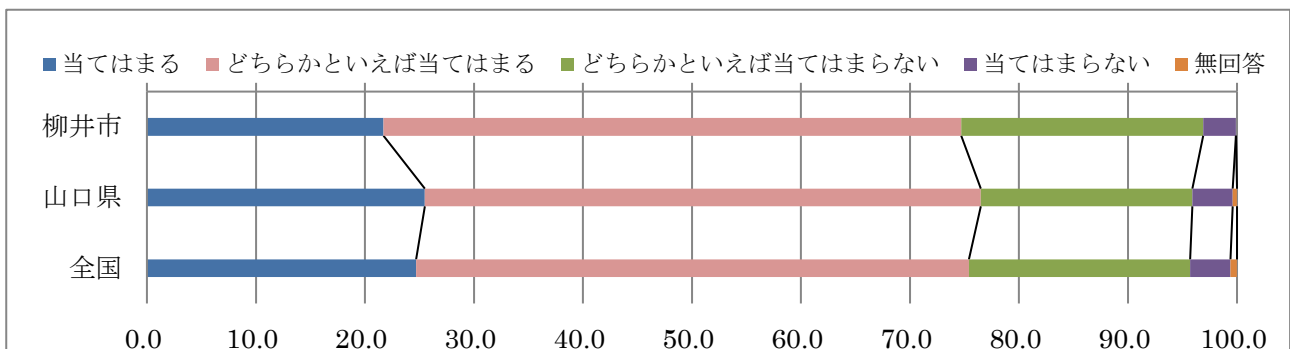


〈質問〉 5年生（中学校 1、2年生）までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか

（小学校）

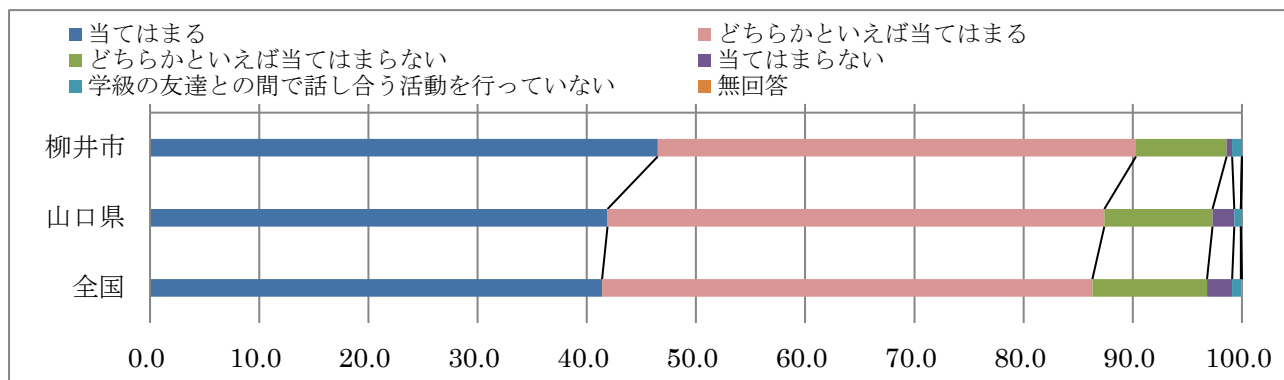


（中学校）

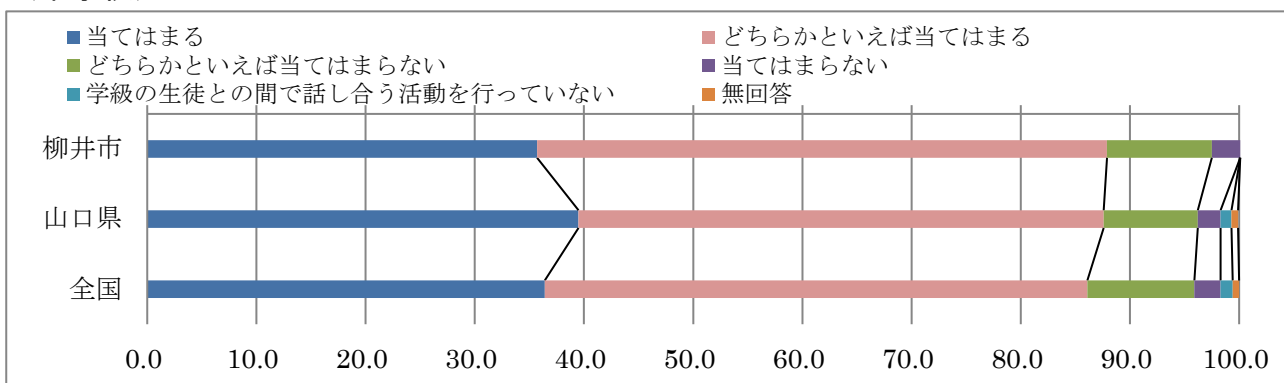


〈質問〉学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができますか

(小学校)

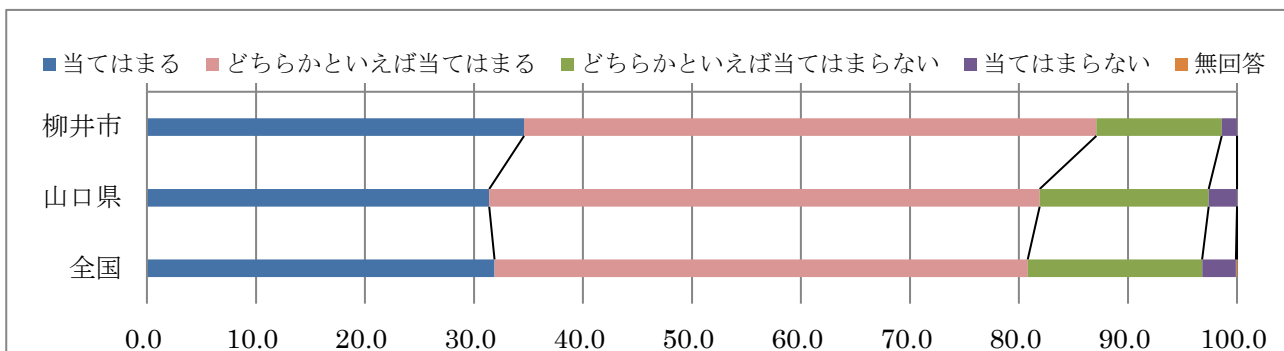


(中学校)

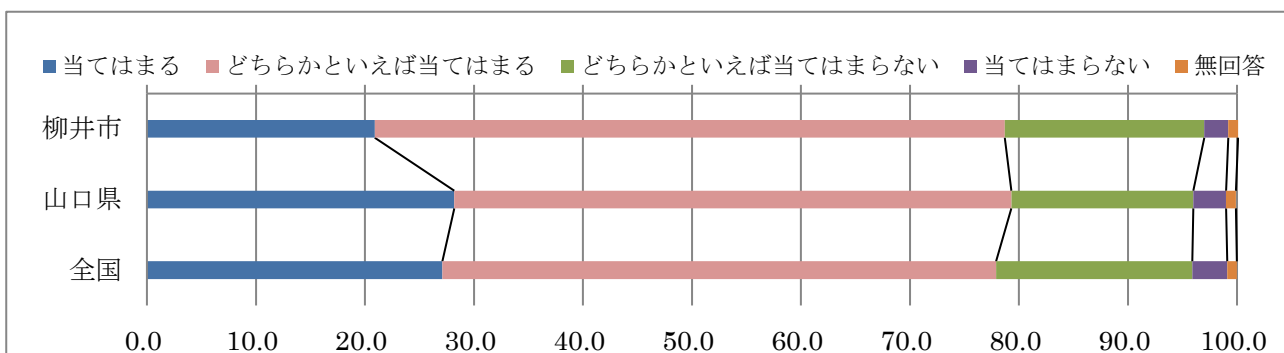


〈質問〉学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか

(小学校)

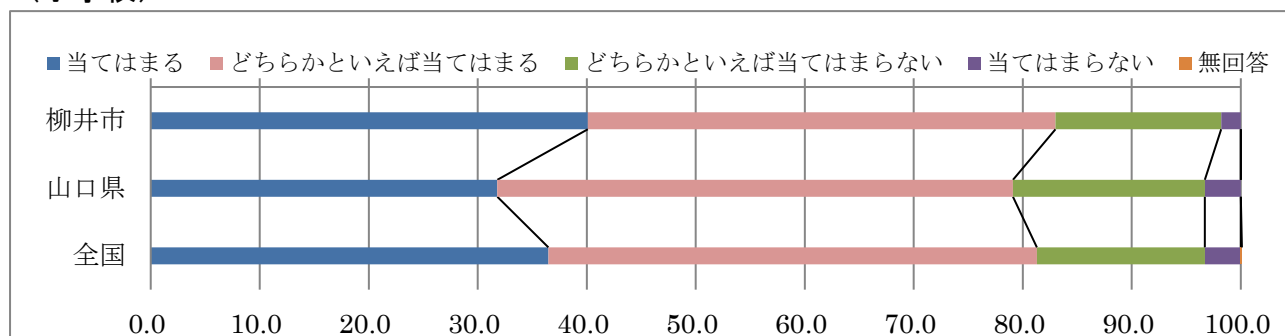


(中学校)

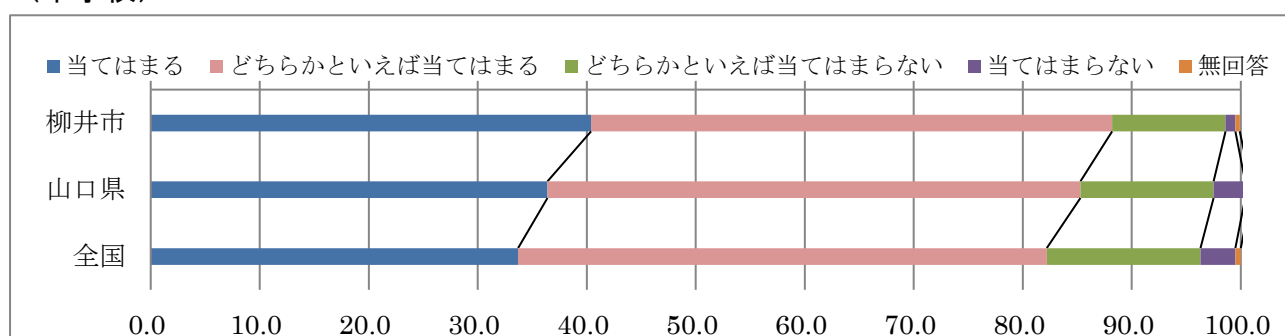


〈質問〉総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか

(小学校)



(中学校)



(小学校) 調査の状況 ※ () 内の数値は肯定的な回答における全国平均との差

望ましい状況	さらに伸ばしたい点
○自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う (+ 7.6%)	●携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守ること (- 6.2%)
○算数の勉強が好き (+ 7.2%)	●国語の勉強が好きになること (- 5.3%)
○学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる (+ 6.9%)	●学校の授業時間以外に、普段 (月曜日から金曜日)、1日当たり1時間以上勉強をすること (- 4.4%)

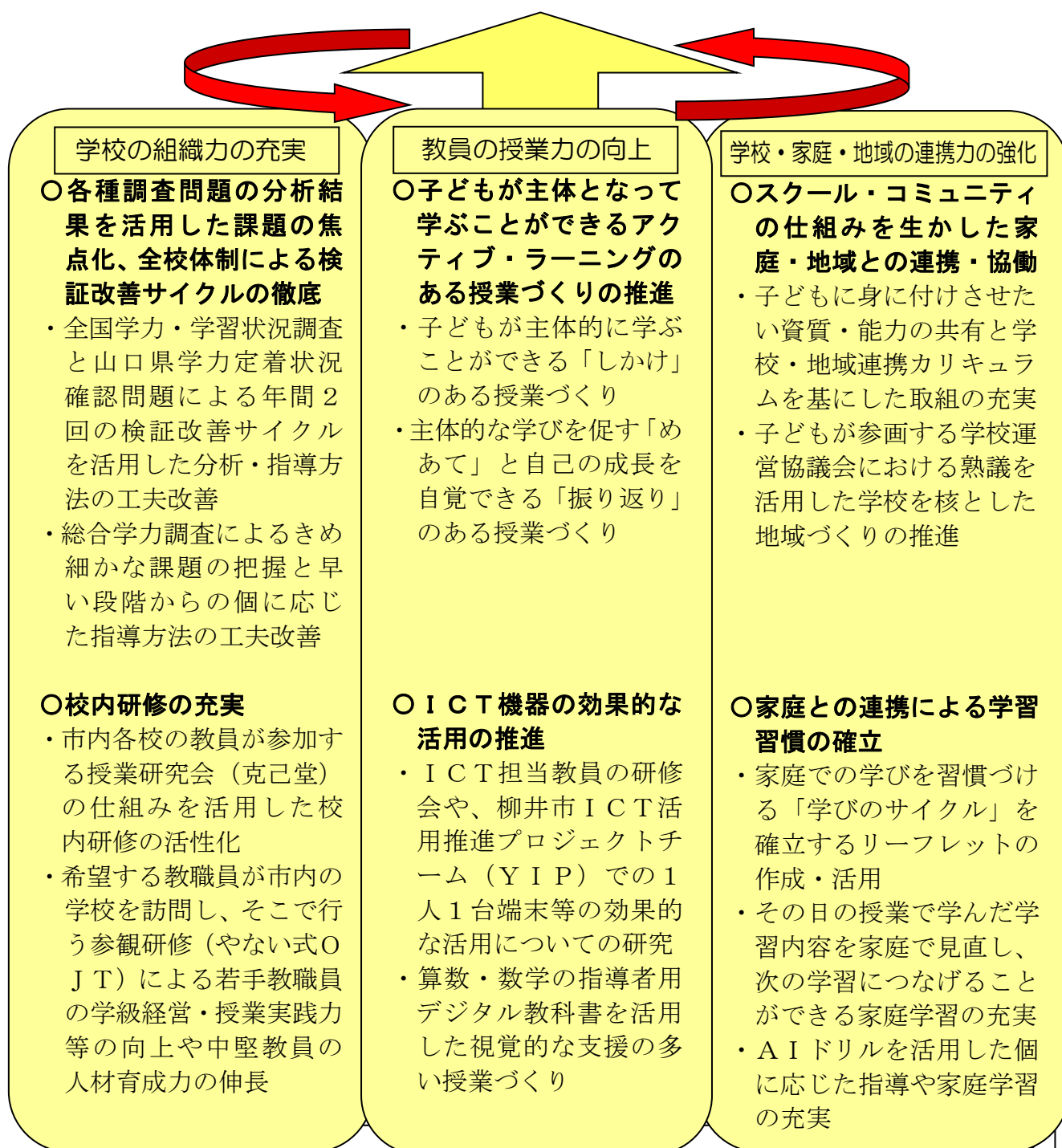
(中学校) 調査の状況

望ましい状況	さらに伸ばしたい点
○自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う (+ 6.9%)	●自分の考えを発表する機会では、自分の考えをうまく伝えるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表すること (- 13.5%)
○数学の授業の内容がよく分かる (+ 6.9%)	●原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動を行うこと (- 7.5%)
○学習の中でP C・タブレットなどのI C T機器を活用して、楽しみながら学習を進めることができる (+ 6.3%)	●自分の家には、およそ100冊以上本があること (- 6.1%)

今後の取組

柳井市教育委員会では、スクール・コミュニティによる教育のまちづくりによる家庭や地域との連携・協働を基盤として、「学校の組織力の充実」「教員の授業力の向上」「学校・家庭・地域の連携力の強化」の3つの視点を基に各学校と連携し、学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動のさらなる充実を図り、これからの時代に求められる資質・能力の育成に努めてまいります。

これからの時代に求められる資質・能力の育成



愛、夢、志をはぐくむ教育

～スクール・コミュニティによる教育のまちづくりの推進～